

全国建築板金競技大会 第2回グランドチャンピオン大会

課題 及び 審査基準（抜粋）

<建築技術の部>

2027年2月21日（日）

静岡県富士宮市「富士教育訓練センター」

一般社団法人日本建築板金協会
全日本板金工業組合連合会

全国建築板金競技大会 第2回グランドチャンピオン大会

建築技術の部課題

『想造』

2026年4月1日出題

1. 競技時間

終了時間

3 時 間 0 0 分

※セクションペーパーに作図

2. 支給する材料

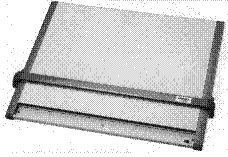
品 名	数 量	寸 法 ・ 規 格
セクションペーパー	1 枚以上	A2(594mm×420mm) コクヨ ホー17N
タイトルシール	1 枚以上	・ゼッケン番号、作図者、図面タイトルなどの記入

3. 仕 様

・当日支給するセクションペーパー（A2版594×420mm）に、描いていただきます。

・描く内容には枚数の指定はありません。

4. 選手が持参するもの

品 名	備 考
製図板 または 平行定規	• <u>会場では準備をしておきませんので必ず持参して下さい。</u> • 製図板を傾けるための台は認めます。 • 平行定規は使用できます。  (平行定規付き製図板の例)
T 定規	• <u>会場では準備しておきません</u>
製図道具一式	• 選手各自、持参して下さい。 • 音の出る電動芯削りなどは使用不可
※ドラフター類	• <u>使用できません。</u>
電 卓 類	• 関数計算機能付電卓使用は可とします。
※パソコン類	• <u>指定いたしません</u>
マスキングテープ	• 図面押さえ用
服 装	• 作業に適した服装を準備して下さい。
パース図・提案書	• 課題を企画提案するためのパース及び提案書を事前準備して下さい

5. 会場で準備・配布するもの

品 名	数量	備 考
課題冊子	1 枚	• <u>当日再配布します。持参した課題冊子は使用不可。</u>
セクション ペーパー	指定無し	• A2 (594×420 mm) コクヨ ホー17N
タイトルシール	指定無し	• ゼッケン番号、作図者、図面タイトルなどの記入用 • タテ 66 mm × ヨコ 144 mm

6. 審 査 基 準

- ・ 5 ページからの「審査基準（抜粋）」をご覧ください。

7. 道 具 の 送 付 に つ い て

道具類を事前に送付する際は諸事項を明記し、開会式前日に届くようにして下さい。

（現地便数の都合で、当日着指定は間に合わない場合があります）

〒418-0101 静岡県富士宮市根原 492-8 「富士教育訓練センター」

TEL : 0544-52-0968 FAX : 0544-52-1336

「富士教育訓練センター気付 日板協 ○○・○○○○（組合・氏名）」

グラチャン用 道具類 と必ず明記してください。

※大会当日に届いた道具類については選手自身で事務所から体育館へ運搬していただきます。

注意 富士教育訓練センターから自宅への宅急便はヤマト運輸の着払いのみとなります。
返送に係る制限があります。

（3 辺の長さの合計が 200 cm 以内/一辺の長さが 170 cm 以内/重量は 30 kg 以内）

8. 課 題 に 対 す る 質 問

- ・ 課題に対する質問等がありましたら、日板協事務局まで書面にてお申し出下さい。

FAX : 0 3 - 3 4 5 6 - 2 7 8 1 E-mail : k.kuroki@zenban.jp

※ 1. 質問は出来る限り具体的に記述してください。

2. 質問内容の確認を行う場合がありますので、連絡先を明記してください。

- ・ 質問の受付けは 2026 年 11 月 30 日（月）17 時到着分までとします。
- ・ 質問受付期日を過ぎた質問に対しては、いかなる場合でも回答は出来ませんのでご注意ください。また、大会当日の質問又は異議申し立ては受付けておりません。

以上

第2回グランドチャンピオン大会 【技能競技の部】 審査基準（抜粋）

1) 採点の方法

採点の方法は得点法を用い、審査委員一人につき製図力・表現力・実用性・技術力・独創性
合計 100 点とし、審査委員の合計得点の高得点者をもって上位者とする。

2) 採点項目及び配点

採 点 項 目		得 点
評 価 基 準	製図力（精度・線・文字・レイアウト）	10
	表現力（事前提出資料との整合性・説明資料の 分かり易さ）	20
	実用性（実施施工が可能な納まりであるか 材料施工方に無理・問題がないか）	30
	技術力（雨仕舞・防水性を考慮したうえで、技術 的な改善・施工性向上の工夫が表現出来 ているか）	20
	独創性（発想の新規性・オリジナル・インパクト 他社が発想しかねる斬新性）	20
総 合 計		100

3) その他

採点については審査基準によることを原則とするが、採点項目以外の事項で不適切と認められる事項があった場合には、採点用紙に当該事項を明記しておき、競技終了後審査委員が合議して減点するか否かを決定する。減点する場合は、審査基準に示す採点項目との均衡を考慮して、減点数を決定するものとする。

開・閉会式や道具検査への遅刻については審査基準に示す採点項目との均衡を考慮して、減点数を決定するものとする。

*今回の課題で事前作製して頂く、パース・提案書は加点対象となります。

■ 課題テーマ

本大会における製作課題は「想造」とします。

今まで現場で培った経験・技術・責任そして職人の誇りを想いとして形にし、表現してみたかった納まりを用いたあなた自身が住みたい・建てたい木造平屋建て（30坪程度）建造物外装を企画デザインして、各所の納まりを提示してください。

〈条件〉

- ・ 外装材は金属製とする。
- ・ パース（A3サイズ用の紙のもの）はCAD・手書きどちらでも構いません、色付け（カラー）・他多彩な表現を自由に取り入れて表現してください。
- ・ 納まりについては、技術提案も含め実際に自分が施工する内容の納まりにしてください。
- ・ 線の種類並びに寸法の表示位置は、審査の対象といたしますので正しく描いてください。製図総則（JIS Z 8310）並びに建築製図通則（JIS A 0150）による。
- ・ 各所納まり部の技法また寸法については、『MSRW2014（鋼板製屋根・外壁の設計・施工・保全の手引き）』に基づいて図面を作成して下さい。
- ・ 企画提案するための提案書（A4用紙）も事前に準備して、当日提出してください。
- ・ 尚、本課題は実施工を想定した内容とし、(株)全日本建築板金保証センターの保証制度に適合しえる仕様・納めを考慮したものとする。